



令和2年度兵庫県立大学教員免許状更新講習

# (選択領域) 学校における地域教育の基礎

2020.8.9(日)豊岡ジオ・コウノリキャンパス

担当講師 地域資源マネジメント研究科 教授 佐川志朗 中井淳史 山室敦嗣  
大迫義人 川村教一  
地域資源マネジメント研究科 准教授 内藤和明 出口智広  
地域資源マネジメント研究科 講師 松原典孝 菊池義浩  
地域資源マネジメント研究科 助教 佐野恭平

—豊岡ジオ・コウノリキャンパスでは平成27年度より毎年教員免許状更新講習を開講しています—

【講義形態】 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策と受講機会確保の両立を図るため、対面講習からオンライン講習に変更

【講義概要】 児童・生徒に対する地域教育に関する基礎的知識の修得を目的とし、以下の内容について講義する。

1. 「地域資源とは？」: 地域資源を生かした地域教育の目標、効果等について説明する。
2. 地域資源の活用について(3つのプログラムに分かれる)
  - A 地域の自然資源活用-ジオパーク
  - B 地域の自然資源活用-地域生態系と野生復帰
  - C 地域の社会・文化資源活用-歴史遺産
3. A、B、Cのプログラムごとに地域資源の活用についての実習・演習を行う。

- 【時間割】
- 第1講「地域資源とは」
  - 第2講「地域資源の活用について」
  - 第3講「実習・演習」
    - A 地域の自然資源活用実習～ジオパーク～
    - B 地域の自然資源活用実習～地域の生態系と野生復帰～
    - C 地域の社会・文化資源活用実習講座～歴史学・社会学・地域計画学の視点から～

## 【受講者の声】

- ① WEB講習について
  - ・自宅で自分のペースで受講できた
  - ・視聴覚機器の有効活用や講習のために映像準備していただき、対面講義と変わらないレベルの内容であった
  - ・ミュートのON・OFF、画面が最初映らなかったりして戸惑った
- ② 講習に期待すること
  - ・講習間のインターバルが短く講習内容を整理するのが大変だったがその他についてはおおむね問題なかった
  - ・タイトな時程だったが実りある講習だった
- ③ 受講してよかったこと
  - ・河川とビオトープの生物調査について興味があり参考になった
  - ・先生の研究内容、地域実例を多く示していただき、非常に参考になった。教育現場でもこの学びを活かしたい
  - ・先生から、ビオトープで採集できた生き物を予想するようにと投げかけてもらい、イメージができてよかった
  - ・国語表現や総合的に探求する授業の実践を展開するのに参考になった
  - ・メール確認や連絡によって安心して受講できた
  - ・文化資源という考え方、文化資源の3つの特性(可変性、多様性、想起性)について自分自身の知識になった
  - ・次回実習があれば参加したい

